

あなたもチャレンジ！ まちがいさがしクイズ



あなたの消費者力をチェックしてみよう！

Q1

「あなたのクレジットカードで高額の時計を購入しようとする人がいる」と百貨店から電話がかかってきました。間違っている対応はどれでしょうか。

1. 不審なので警察に通報する
2. カードが危険な状態なので、電話の相手に暗証番号を伝えてロックしてもらう
3. 百貨店に問い合わせる



Q2

ネット広告で「初回お試し無料」と書かれた健康食品を買うときに注意することで、間違いはどれでしょうか。

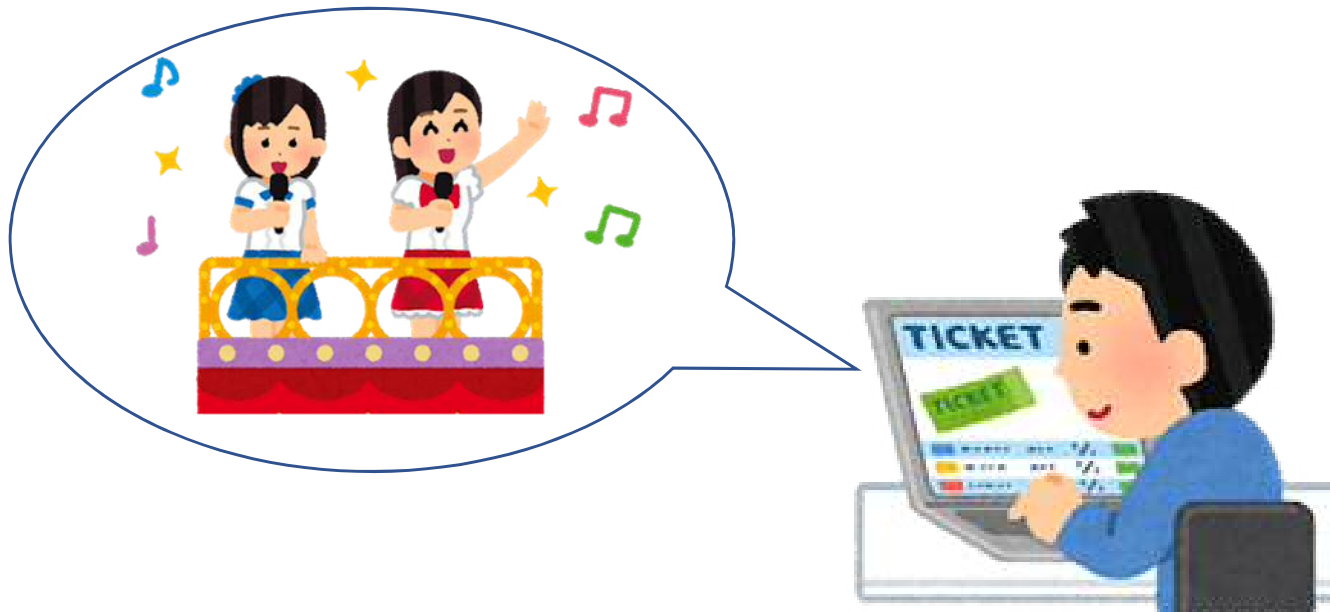
1. キャンセルや返品ができるかなどの、
サイトの表示をよく読んでから注文する
2. クーリング・オフは8日以内なので、
納得いかない商品だった場合、早めに返品する
3. ネット広告や注文画面などを記録に残しておく



Q3

コンサートのチケットをインターネットで買うときに注意することで、間違いはどれでしょうか。

1. 一番上にヒットしたサイトは公式サイトだから、
そこで注文する
2. サイトの会社概要など、表示内容を調べてから注文する
3. サイトのURLを見て、公式サイトか確認してから注文する



Q4

パソコンの画面に、突然「ウイルスに感染している」と警告表示が出ました。間違っている対応はどれでしょうか。

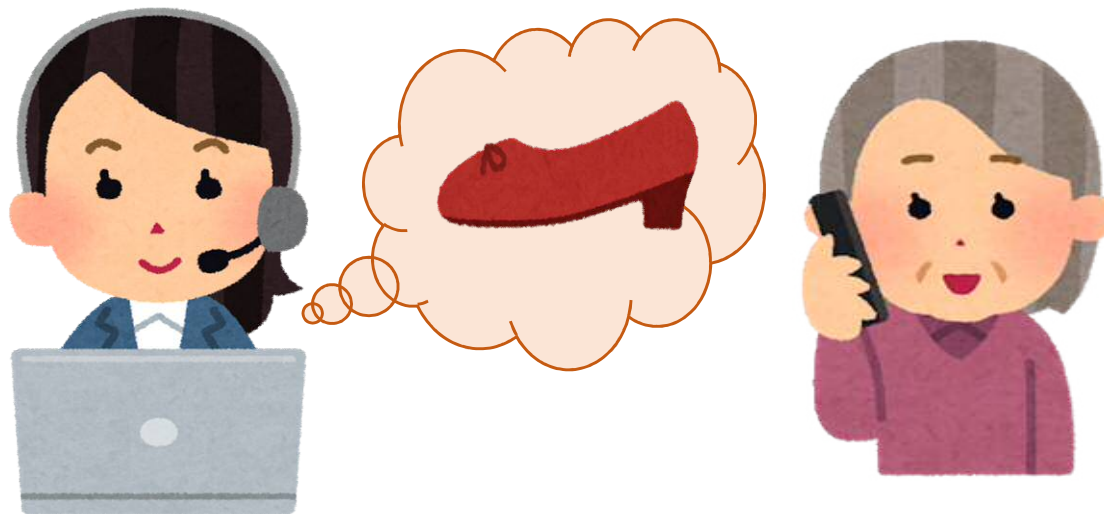
1. 危険な状態なので、急いで表示された電話番号に問い合わせる
2. 嘘のメッセージだと思うので無視する
3. ウイルスに感染していないかパソコンの専門窓口にお問い合わせる



Q5

「不用品の靴はありませんか、買い取りますよ」といって電話があった。注意することで、間違いはどれでしょうか。

1. 突然訪問してくる事業者よりも安心なので、来訪を許す
2. 昼間でも業者を家に呼ぶのは怖いので断る
3. 自分でリサイクル店に持っていき査定してもらう



まちがいさがしクイズ 答えと解説

Q1 答えは2

- 「特殊詐欺」の1つです。すぐに警察に通報しましょう。
- 百貨店が直接顧客にこのような電話をすることはありません。
- 他人にカードの暗証番号などは聞かれても絶対に教えてはいけません。
- 固定電話は常に留守番電話設定にし、相手を確認してから出るようにしましょう。

Q2 答えは2

- 通信販売（ネット通販）にはクーリング・オフの適用はありません。
- サイトが決めている返品特約の記載内容に従うこととなります。
- 返品不可のサイトも多く存在しますので、必ず返品特約を確認してから注文するようにしましょう。
- 大きな文字だけでなく小さな文字の「購入条件」「利用規約」「利用ガイド」などをよく読みましょう。

Q3 答えは1

- 海外のチケット転売サイトと気づかずに、定価の数倍、数十倍で買ってしまいうケースが多いです。
- 1番上にヒットしても公式サイトとは限りません。公式サイトを装っている場合もあります。
- チケットを購入する際は、公式チケット販売サイトかどうかをよく確かめてから購入しましょう。
- 今後、オリンピックの開催に向け注意が必要です。

Q4 答えは1

- 偽のセキュリティ警告によって有償の「ソフトウェア」や「サポート契約」の購入を勧めてきますが、ニセモノの可能性が高いです。
- 表示内容をうのみにせず、あわてて電話をしたり、契約しないようにしましょう。
- もしもクレジット決済した場合は、カード会社に連絡し番号の変更などを相談しましょう。

Q5 答えは1

- 訪問購入（訪問買取）は飛込みの買取の勧誘は禁止されています。
- 買取の契約をしたときは、契約書面受領日から8日間はクーリング・オフで解約が可能です。
- クーリング・オフ期間は、物品を相手に渡さず手元に置くこともできます。
- 突然来訪したり、契約書面も発行しない事業者とは契約しないようにしましょう。
- 購入業者が欲しいのは貴金属などお金になるものです。
- 訪問買取業者からの電話には慎重に。

いかがでしたか？
色々な事例を知ること
もトラブル防止に
役立ちます。

